



# 学校だより 7月

令和2年6月26日 横浜市立芹が谷南小学校

## 学校での新しい生活様式

学校長 高木 篤子



プールの水面が静かに広がっています。清掃と循環器工事を終えたばかりです。本来なら、プールから子どもたちの歓声が響いている頃でしょう。

「来年、思いっきり水しぶきを上げましょう。」と、つぶやきが聞こえそうです。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

さて、6月から、ガイドラインに沿って教育活動を再開しました。新しい生活様式の社会の中、学校生活では次のように取り組んでいます。

まず、児童が登校してくる前に、担任は教室の扉と窓を開けて換気します。2方向の窓等が常時空いている状態にして、エアコン使用時も同様にします。登校した児童は、学年ごとに間隔を空け、昇降口が混みあわないよう順番に入ります。教室に入る前に、担任が廊下で一人一人健康観察票をチェックします。登校後、休み時間後、給食前、清掃後などに石鹼で手洗い、うがいをします。共有の教材等を使用した後も、石鹼で手洗いをします。

授業では、例えば声を出す向きを考えて音読する、実験や観察は密集しないように少人数で行う、歌う活動はマスクを着用する、身体接触をせず距離をとってできる運動を行うなど、各教科等の学習内容に応じて留意点を押さえています。

児童下校後は、全職員で分担して教室や特別教室の机・いす・ドアノブ・引手・スイッチ、階段の手すり、水飲み場の流し、水道の蛇口、トイレの各箇所・床・壁など、消毒作業を行っています。

7月からは、子どもたちが楽しみに待っていた給食も始まります。さらに衛生と安全に注意しながら配膳し、当面は向き合って会食するのではなく、全員が前を向いて食べるようにします。

今後の行事等については何度も検討を重ねていますが、「現時点での予定です。今後の情勢によって、変更となる可能性があることをご承知おきください。」とお伝えしなければならないことがあります。状況下、ご理解いただきますようお願いいたします。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

視線を外に向けると、子どもたちがにぎやかに、校庭いっぱい広がって遊んでいます。新しい生活様式の中でも、生き生きした姿が多く見られます。「これからクラスみんなでスタートだね。」と、嬉しい声が聞こえてきました。